



“管楽器・打楽器・コントラバス奏者のための

めざせ!

# お手入れの達人



# フルート

憧れのフルート!

まっすぐな管でお手入れしやすそうですがメカニズムは精妙でデリケート。ほこりやゴミは厳禁! こまめなお手入れを心がけよう。

## 演奏前の注意

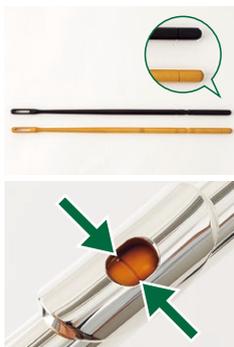
### 《組み立て方》



きれいなクロスでジョイントを軽く拭いてから組み立てよう。ゴミやホコリが着いたままだとキズの原因になるよ。

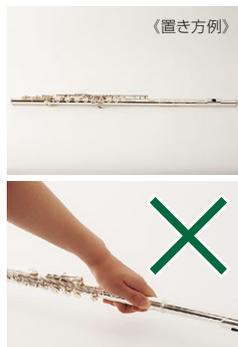
組み立てるときは唄口やキィを握らないようにしよう。ヤマハのフルートであれば、各管に刻印されているアジャストマークとヤマハのロゴを合わせると正しい向きに組立てられるよ。

### 《反射板の位置の確認》



反射板の位置がずれると正しい音程にならないよ。クリーニングロッドの先端(穴の開いていない方)を頭部管に差し込み、ロッドの溝が唄口の中央に合っているか確認しよう。

### 《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキィやトーンホールが下にならないようにしよう。

## 演奏後に



← ガーゼ(またはインナークロス)を巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先端はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まるとタンポが傷む原因。クリーニングペーパーを挟んで水分を取り去ろう。タンポが傷む原因になるのでキィを閉じた状態でペーパーを引っ張らないように!



タンポがベタつく場合はタンポが乾いてからパウダーペーパーを使う。パウダーが音孔に付くようペーパーの向きに気をつけて。



楽器の表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了!



### ヤマハフルート“Finesse” YFL-517

C足部管モデル ¥230,000(税抜)  
トーンホール：引き上げカーリング  
キイシステム：カバードキイ、  
Eメカニズム付



### ヤマハハンドメイドフルート“Idéal” YFL-817D

C足部管モデル ¥670,000(税抜)  
トーンホール：引き上げカーリング  
キイシステム：カバードキイ、  
Eメカニズム付

## 月に1度は



キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(ライト)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取ろう。キイやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

## こんなときどうする?



### 銀が黒っぽくなってきた…

銀や銀メッキの変色が気になったらシルバーポリッシュやシルバークロスで優しく磨こう。ポリッシュがタンポに触れないよう注意!



**組み立てる時、固くて差し込みにくい…。グリスをぬっていい?**  
固かったり緩かったりするのには管の変形や汚れが原因かも? 無理に差し込んだり、グリスをぬったりしないで技術者のいる楽器店に相談しよう。



**演奏中に唇が滑って吹きにくい!**  
リッププレートパッチをリッププレートに貼って滑り止めに。



**リングキイが上手くふさげない!**  
そんな時は無理せずリングキイパッチを貼ろう。慣ればパッチがなくてもふさげるようになるよ。

# クラリネット

吹奏楽では中心的存在のクラリネット。

木製の管体は温度や湿度の変化に影響を受けやすく、構造も複雑。丁寧なお手入れが必要だよ。

## 組み立ての前に



ジョイントのコルクにコルクグリスを薄く塗ろう。緩すぎて抜けそうになる時、きつくて入らない時は、無理せず技術者のいる楽器店に相談しよう。

## 演奏前の注意

### 《演奏の準備》



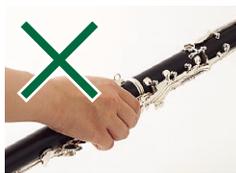
組み立てる時はキイに力がかからないよう気をつけて持とう。上管と下管をジョイントする時は左手でキイを押さえ、連絡キイの位置を縦に揃えよう。



マウスピースやリードは先端をぶつけないよう注意。リガチャーはゆがみやすいので落とさないように！リードはマウスピースがほんの少しだけ見える高さにセット。  
※リガチャーは製品により留める位置や向きが異なるよ。

### 《楽器の置き方》

《置き方例》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下にならないようにしよう。

## 演奏後に



スワブはしわを伸ばしてゆっくり通そう。詰まったりと感じたら、それ以上引っ張らずに入れた方向から戻そう。ひもに結び目ができたらほどくこと。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まると雑音の原因に。クリーニングペーパーを挟んでキイを上げ下げし、水分を取り去ろう。キイを閉じたままペーパーを引っ張らないように！



タンポがベタつく場合はタンポが乾いてからパウダーペーパーを使う。パウダーが音孔に付くようペーパーの向きに気をつけて！



ホコリの溜まりやすいトーンホールの内側やキイの間などをやさしく掃除しよう。2つに折り曲げて中心の金属が楽器に当たらないよう、またパネを引っ掛けないよう注意して使おう。



キイや管表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！



ケースにしまう前にはグリスを拭き取ろう。



**ヤマハクラリネット  
YCL-650**  
 ¥210,000(税抜)  
 調子=B<sup>♭</sup>  
 管体：グラナディア  
 キー：洋白鍛造銀メッキ  
 芯金・ネジ類：ステンレススチール  
 針バネ・板バネ：硬質鋼  
 17キー 6リング・ベーム式  
 可動式指掛け



**ヤマハカスタムクラリネット  
YCL-SEVmaster**  
 ¥420,000(税抜)  
 調子=B<sup>♭</sup>  
 管体：グラナディア  
 キー：洋白鍛造銀メッキ  
 芯金・ネジ類：ステンレススチール  
 針バネ・板バネ：硬質鋼  
 17キー6リング・ベーム式

### 月に1度は



キーを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(ミディアム、バスクラリネット以上はヘヴィー)を少量注そう。キーを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取ろう。キーやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

### 季節の変わり目に



木製クラリネットは湿度の変化が苦手。ひびや割れの予防にポアオイルを使う。使い方はスワブに数滴振ってゆっくり何度か通すだけ。使い終わったスワブは洗濯しよう。

### こんなときどうする?



**🐛 キーが黒っぽくなってきた…。**  
 銀メッキの変色が気になったらシルバークロスやシルバークロスで優しく磨こう。タンポにポリッシュを付けよう注意。ニッケルメッキはメタルクロス、メタルポリッシュで。



### 🐛 マウスピースに歯を当てると滑っちゃう!

マウスピースパッチを貼ろう。マウスピースの寿命も長くなるよ。厚さや素材によって音色も変わるので自分に合った物を探してみよう。



**🐛 右手の親指が痛い…。**  
 楽器を支える右手の親指には負担がかかるよ。サムレストクッションを着けて和らげよう。指掛けのサイズに合った物を選んでね。

### リードの取扱い



リードは音色を左右する大事な存在。1枚のリードをずっと使用するのではなく、ローテーションが必要。自分の好みに合ったものを常に何枚か選んでおきたい。演奏後は水分を取ってリードケースに保管しよう。

# サクソフォン

輝かしい外観とサウンドのサクソフォン。手あかや汚れが付いていると結構目立つよ。  
カッコいい演奏のためクロスなどを使って細かいところも丁寧にお手入れしよう。

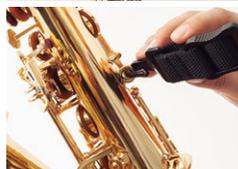
## 組み立ての前に



マウスピースが差し込みにくい時は  
コルクグリスを薄く塗ろう。ケースに  
しまう前はグリスを拭き取ろう。

## 演奏前の注意

### 《演奏の準備》



本体のネック締めネジを緩め、  
ネックを少し回しながら本体に  
まっすぐ差し込み、ネック締め  
ネジを締めよう。  
ストラップはストラップリング  
に掛け長さを調節し、ネックの  
角度をセットしよう。



マウスピースは少し回しながらネッ  
クに差し込み、リードとリガチャーを  
セット。  
リードはマウスピースがほんの少し  
だけ見える高さにセットしよう。  
※リガチャーは製品により留める位  
置や向きが異なるよ。

### 《楽器の置き方》

《置き方例》



練習の合間に楽器を置く場合はス  
タンドに立てるか、人や物がぶつ까  
らないように、奏者から見て右側を  
下にして置こう。

## 演奏後に



← スワブはしわを伸ばし、紐に結び目がで  
きていたらほどくこと。錘の付いた方の紐  
をベルから入れ、ゆっくりと管体を回転さ  
せませす。反対側から紐が出たらゆっくり引  
いてスワブを抜き取ろう。詰まったら感じ  
たらそれ以上引っ張らず、入れた方向から  
戻そう。



タンポとトーンホール(音孔)の間に  
水分が溜まるとタンポが傷む原因に。  
クリーニングペーパーを挟んで水分  
を取り去ろう。キイを閉じた状態で  
ペーパーを引っ張らないように!



タンポがベタつく場合はタンポが  
乾いてからパウダーペーパーを使  
おう。パウダーが音孔に付くよう  
ペーパーの向きに気をつけて。



楽器の表面に付いた汚れや指紋を  
ポリシングクロスで優しく丁寧に拭  
きとって完了!



### ヤマハアルトサクソフォン YAS-62

¥285,000(税抜)

仕上げ：ゴールドラッカー

調子：E♭

付属キィ：High F♯、フロント F

ベル：2枚取り

ネック：AS-62用ネック

マウスピース：4C

ケース：ASC-600E



### ヤマハカスタムアルトサクソフォン YAS-875EX

¥485,000(税抜)

仕上げ：ゴールドラッカー

調子：E♭

付属キィ：High F♯、フロント F

ベル：1枚取り

ネック：AG1

マウスピース：4CM

ケース：ASC-800E

## 月に1度は



キィを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキィオイル(ヘヴィー)を少量注す。キィを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取ろう。キィやバネに引っ掛けないように気をつけて!



ネックブラシにプラスソープの水溶液を含ませて内部を洗おう。最後にきれいな水で十分に洗い流して、水をきってからスワブを通せば完了。  
※事前にコルクとオクターブキィのタンポは濡らさないようにラップを巻いておこう。

## 楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合はメタルクロス、メタルポリッシュを使う。

## こんなときどうする?



**マウスピースに歯を当てると滑っちゃう!**  
マウスピースパッチを貼ろう。マウスピースの寿命も長くなるよ。厚さや素材によって音色も変わるので自分に合った物を探してみよう。



**楽器が重くて首が痛い...**  
サクソスは重いで首や肩に負担がかかるよね。パッドの厚いストラップを選んで少しでも軽減しよう。SSDX2はパッドに芯が入っているので首が締まらず、楽にプレスできるよ。

## リードの取扱い



リードは音色を左右する大事な存在。1枚のリードをずっと使用するのではなく、ローテーションが必要。自分の好みに合ったものを常に何枚か選んでおきたい。演奏後は水分を取ってリードケースに保管しよう。

# オーボエ / ファゴット

人数は少ないけど、旋律を吹いたら一瞬で主役になれる音色のオーボエ。

ファゴットは柔らかく豊かな低音が魅力。管体は大きくボーカルをはじめとする機構は細やか。

ダブルリード楽器は、温度や湿度の変化に敏感だよ。汚れや水分には十分注意を払おう。

## 組み立ての前に



ジョイントやボーカルのコルク部にコルクグリスを薄く塗ろう。ファゴットのジョイントが糸の場合にはほどいて調整しよう。

## 演奏前の注意

### 《組み立て方》



オーボエ



組み立てる時はキイに力がかからないよう気をつけて持とう。上管と下管、下管とベルをジョイントする時は連絡キイの位置に注意しよう。



ファゴット



ダブルジョイントにテナージョイントを入れるときは、カーブが平行になるようにしよう。オーボエと同様、キイに余計な力がかからないよう注意!

### 《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下ににならないようにしよう。

## 演奏後に



スワブはしわをよく伸ばしてから真っ直ぐ入れよう。オーボエの場合はリードレシーバーから引き抜かず、ベル側から戻します。ひもに結び目ができたらほどこうね。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まると雑音の原因に。クリーニングペーパーを挟んでキイを上げ下げし、水分を取り去ろう。キイを閉じたままペーパーを引っ張らないように!



タンポがベタつく場合はタンポが乾いてからパウダーペーパーを使おう。パウダーが音孔に付くようペーパーの向きに気をつけて。



ダブルジョイントのU字管のキャップを取り外そう。ネジを外してU字管をゆっくり抜いてスワブを通し、余分な水分を拭き取る。



キイや管表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了!



### モースマンファゴット 445

¥1,050,000(税抜)  
システム：ヘゲル式26キイ  
管体材料：高級メイプル  
ラッカー仕上  
キイ材質：洋白製銀メッキキイ  
補助キイ：F<sup>#</sup>・C<sup>#</sup>・トリルキイ  
ハイDキイ付



### ヤマハオーボエ Y0B-431

¥420,000(税抜)  
システム：コンセルヴァトワール 式/  
セミオートマチック/  
カバードキイ  
管体材料：グラナディア  
キイ材質：洋白鍛造銀メッキ  
補助キイ：第3オクターブキイ、左手Fキイ、  
フォークフレゾナンスキイ、  
Low B<sup>b</sup>レゾナンスキイ

## 月に1度は



キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(オーボエはライト、ファゴットはヘヴィー)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取ろう。キイやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

## こんなときどうする?



**🕒 キイが黒っぽくなってきた…。**  
銀メッキの変色が気になったらシルバークロスやシルバークロスで優しく磨こう。ニッケルメッキはメタルクロス、メタルポリッシュで。タンポにポリッシュを付けないよう注意!

## リードの取扱い



リードを使った後は内部の水分を除去、表面の水分を拭き取ってリードケースにしまおう。水分が残っているとカビが生えることがあるので注意!

# トランペット / コルネット

トランペットの輝く様なファンファーレも、コルネットの柔らかくメロウな旋律も、楽器の良いコンディションを保ってこそ。

特にピストンはキズ付けないよう、こまめにバルブオイルを注そう。

## 演奏前の注意

### 《演奏の準備》



楽器をケースから取り出す時は、管体を両手で持ちベルをぶつけたりしないよう気をつけよう。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように。

### 《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、第2抜差管を上にして十分スペースが取れる場所に置こう。

## 演奏前に



ピストンを滑らかに動かす為にバルブオイルを注そう。笠ネジを緩め、ピストンの太い部分が1~2cm見えるまで真っ直ぐ抜こう。その太い部分にオイルを2~3滴注し、真っ直ぐ戻して笠ネジを締め、ピストンを数回動かしてなじませれば完了。



ピストンの出し入れは慎重に！刻印された番号がマウスピース側になるように入れよう。向きが間違っていると音が出なくなるので注意！

## 演奏後に



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと。



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！

## 週に1度は



主管・第2抜差管にスライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取ろう。  
※古いグリスは先に拭き取っておこう。



第1・第3抜差管をスムーズに動かすため、チューニングスライドオイルを注そう。



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先端はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。  
※ガーゼの巻き方はフルートのページ(P2)を見てね。



マウスピースブラシSにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



### ヤマハトランペット YTR-4335GSII

¥135,000(税抜)

調子=B<sup>b</sup>

ベル：ゴールドプラスニ枚取り  
直径123mm

ボアサイズ：ML

仕上げ：銀メッキ

付属マウスピース：TR11B4

ケース：TRC-450E



### ヤマハカスタムトランペット“Xeno” YTR-8335S

¥300,000(税抜)

調子=B<sup>b</sup>

ベル：イエロープラス一枚取り  
直径123mm

ボアサイズ：ML

仕上げ：銀メッキ

付属マウスピース：TR16C4

ケース：TRC-800E



## 月に1度は



フレキシブルクリーナーSにプラスソープ水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

## 楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合はメタルクロス、メタルポリッシュを使おう。

## バルブオイルの選び方



### 【ヴィンテージ】

粘度：高い／使い込んだ楽器やクリアランスの大きい楽器に。

### 【レギュラー】

粘度：中間／スタンダードモデルや使い慣れてきた楽器に。

### 【ライト】

粘度：低い／カスタムモデルなどクリアランスの小さい楽器に。

### 【スーパーライト】

粘度：大変低い／ピッコロトランペットやE<sup>b</sup>管、アドリブなどの速いパッセージの演奏に。

# トロンボーン

スライドの滑らかな操作がポイントのトロンボーン。

スライドは水分や汚れが溜まりやすいので、少しでも気になったらきちんとクリーニングしよう。

## 演奏前の注意

### 《演奏の準備》



管体は両手で持ちペルをぶつけたりしないよう気をつけよう。スライドはちょよとの衝撃でゆがんでしまうことがあるよ。停止帯がロックされていることを確認してから、左手で支柱を持って取り出しよう。



左手で管体をしっかり持ってスライドをセットしよう。スライド先端の石突きを床に付けると安定するよ。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように!

### 《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、スライドを下にして十分スペースが取れる場所に置こう。

## 演奏前に



スライド中管の汚れをポリッシングガーゼなどで拭き取ろう。スライドオイルを中管先端の太くなっている箇所(ストックング)に注し、外管をセットしてスライド全体に行き渡らせよう。スライドオイルは油分と水分が二層になっているので、注す前によく振ろう。



F管付きのテナーバスの場合、演奏の前後ローターバルブに2~3滴のローターオイルを注そう。抜差管を抜いて、ローターにつながる管が真上を向くように持ち、ローターオイルをまっすぐ下に2~3滴ずつ注そう。ノズルを使用する場合は先端が管壁やローターに触れないよう注意!  
※スライドレシーバーから注すこともあるよ。

## 演奏後に



スライド中管の水分やスライドオイルを拭き取ろう。



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了!



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと。スライド用のスワブは紐が長く結び目ができやすいので注意!

## 週に1度は



管にスライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取ろう。  
※古いグリスは先に拭き取っておこう。



ガーゼを巻いたクリーニングロッドでスライド外管内部の水分や余分な油分を取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



ローターバルブのキャップを外し、ローター軸と軸受部の間にロータースピンドルオイルを1~2滴注そう。裏側のローター回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。はみ出たオイルはガーゼなどで拭き取ろう。



### ヤマハトロンボーン YSL-620

¥225,000(税抜)  
調子=B $\flat$ /F  
ボア：太管13.89mm  
ベル：イエロープラス二枚取り  
直径214mm  
スライド外管：イエロープラス  
スライド内管：洋白  
仕上げ：ゴールドラッカー  
付属マウスピース：48L  
ケース：SLC-410



### ヤマハカスタムトロンボーン“Xeno” YSL-8820

¥350,000(税抜)  
調子=B $\flat$ /F  
ボア：太管13.89mm  
ベル：イエロープラス一枚取り  
直径220mm  
スライド外管：イエロープラス  
スライド内管：洋白  
仕上げ：クリアラッカー  
付属マウスピース：51C4L  
ケース：SLC-88US



## 月に1度は



レバー支持台のパネ部にレバーオイルを注そう。レバーを数回動かして軸に行き渡らせたら、はみ出した分は拭き取ろう。

## 半年に1度は



フレキシブルクリーナーSLにプラスソープ水溶液を含ませ、スライド外管の内部をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

## 楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ウィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合はメタルクロス、メタルポリッシュを使おう。

# ホルン

ホルンはロータリーバルブのコンディションが命。

各種オイルを使いこなしてスムーズなローターの動きをキープしよう。

## 演奏前の注意

### 《演奏の準備》



デタッチャブルベルの場合は、ベルの内側から支えるように手を入れ、内側から回すようにして取り付けよう。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように！

### 《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意しよう。レバーやバルブを上下どちらに向けて置くかはホルンの形によるけれど、どちらの場合でも広い机の上にバランス良く安定させて置こう。バルブを上に向けて置く時はリードパイプやマウスピースを傷付けたり、凹ましたりしないよう気を付けて！

## 演奏前に



ローターオイルは毎日少しずつ、または動きに違和感があったら都度注そう。抜き差管を抜いて、ローターにつながる管が真上を向くように持ち、ローターオイルをまっすぐ下に2～3滴ずつ注そう。オイルやノズルの先端が管壁やローターに触れないよう注意！

## 演奏後に



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと。マウスパイプは特に慎重に！

管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭き取って完了！

## 週に1度は



各抜き差管にスライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取ってね。  
※古いグリスはあらかじめ拭き取っておくこと！



ロータリーバルブのキャップを外し、ローター軸と軸受部の間にロータースピンドルオイルを1～2滴注そう。裏側のローター回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。はみ出たオイルはガーゼなどで拭き取ること！



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意！ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



### ヤマハホルン YHR-671D

¥580,000(税抜)  
調子=F/B<sup>b</sup>  
ペル：イエロープラス、  
サイズM、デタッチャブル  
ボアサイズ：12.0mm  
仕上げ：クリアラッカー  
F/B<sup>b</sup>↔ B<sup>b</sup>/F切換え可  
第4レバーアジャスタブル方式  
ウォーターキー付  
付属マウスピース：32C4  
ケース：HRC-70



### ヤマハカスタムホルン YHR-871D

¥780,000(税抜)  
調子=F/B<sup>b</sup>  
ペル：イエロープラス、  
サイズM、デタッチャブル  
ボアサイズ：12.1mm  
仕上げ：クリアラッカー  
F/B<sup>b</sup>↔ B<sup>b</sup>/F切換え可  
第4レバーアジャスタブル方式  
ウォーターキー付  
付属マウスピース：32C4  
ケース：HRC-85VD



## 月に1度は



レバーの軸の隙間にレバーオイルを少量注そう。レバーを数回動かしてオイルを軸に行き渡らせよう。はみ出た分は拭き取ってね。



フレキシブルクリーナーSにプラスチック水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

※ロータリーは分解しないこと！お手入れで解決しない時は技術者のいる楽器店に相談しよう。

## こんなときどうする？



 **グリスとゴミが混ざってこびりついて取れない!**

オイル・グリスクリーナーを塗って少しずつ溶かしながら拭き取ろう。

## 楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合はメタルクロス、メタルポリッシュを使う。

# ユーフォニアム / チューバ

見た目は大きいけれど意外とデリケートな中低音楽器。  
丁寧に扱ってしっかりお手入れしよう。

## 演奏前の注意

### 《楽器の取り扱い》



楽器をケースから出す時は片手で引っ張り出さず、必ず両手で支えよう。金管楽器はその大きさにに対してとても薄い金属でできているので、ぶついたり落としたりは厳禁。慎重に扱おう。

### 《楽器の置き方》



演奏しない時はケースにしまうのがベスト。どうしてもしまえない場合は、マウスピースを外してベルを下にした状態で椅子のそばに置くなど、バランスを崩さないよう注意しよう。

## 演奏前に(ピストン楽器)



ピストンを滑らかに動かす為にバルブオイルを注そう。笠ネジを緩め、ピストンの太い部分が1~2cm見えるまで真っ直ぐ抜こう。その太い部分にオイルを2~3滴注し、真っ直ぐ戻して笠ネジを締め、ピストンを数回動かしてなじませれば完了。ピストンの出し入れは慎重に!向きが間違っていると雑音がかかるので注意。

## 演奏前に(ロータリー楽器)



ロータリーオイルは毎日少しずつ、または動きに違和感があったら注そう。抜差管を抜いて、ロータリーにつながる管が真上を向くように持ち、ロータリーオイルをまっすぐ下に2~3滴ずつ注そう。オイルやノズルの先端が管壁やロータリーに触れないよう注意!

## 演奏後に



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと!



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了!



主管・第2抜差管にスライドグリスを薄く塗ろう。ほみ出たら拭き取ってね。  
※古いグリスは先に拭き取っておこう。

## 週に1度は



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

## 週に1度は(ロータリー楽器)



ロータリーバルブのキャップを外し、ロータリー軸と軸受部の間にロータリースピンドルオイルを1~2滴注そう。裏側のロータリー回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。ほみ出たオイルはガーゼなどで拭き取ろう。



ヤマハチューバ  
YBB-641II  
¥780,000(税抜)  
調子=B♭  
バルブシステム：4ロータリー  
ボアサイズ：20.6mm  
ベル：イエローブラス  
直径419mm  
仕上げ：クリアラッカー  
付属マウスピース：67C4



ヤマハユーフォニアム “Neo”  
YEP-642S  
¥580,000(税抜)  
調子=B♭  
(コンベンセイティングシステム)  
バルブシステム：4ピストン  
ボアサイズ：15mm(第1~第3)/  
16.8mm(第4)  
ベル：イエローブラス  
直径300mm  
仕上げ：銀メッキ  
付属マウスピース：51L

## 月に1度は(ロータリー楽器)



レバーの軸の隙間にレバーオイルを少量注そう。レバーを数回動かしてオイルを軸に行き渡らせよう。はみ出た分は拭き取ってね。

## 月に1度は



## こんなときどうする？



フレキシブルクリーナーLにプラスソープ水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

※ロータリーは分解しないこと！お手入で解決しない時は技術者のいる楽器店に相談しよう。

**グリスとゴミが混ざってこびりついて取れない!**  
オイル・グリスクリーナーを塗って少しずつ溶かしながら拭き取ろう。

## 楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合はメタルクロス、メタルポリッシュを使う。



# コンサートバスドラム (ラグ支え式)

バンドの音を支える頼もしい存在。大きいだけにお手入れのしがいもある!?

## 演奏前後に



ヘッド部・シェル部はパーカッションクロスで乾拭きしよう。  
※パーカッションポリッシュは使わないで!



## 月に1度は



チューニングボルト部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



スタンド部の金属部はパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。



# ティンパニ

力強い響きと機能性を長くキープできるよう、注油や乾拭きを欠かさずに。

## 演奏前の注意



ヘッドが接するケトルのベアリングエッジにはティンパニエッジテープを貼り付けよう。

## 月に1度は



アクション部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



フットペダル



ボディ部をパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。



チューニングボルト部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。

# ドラムセット

多彩な音と熱いリズム。その魅力を守るため、パーツごとのこまめなお手入れは必須だよ。

## 演奏前後に



ヘッド部をパーカッションクロスで乾拭きしよう。  
※パーカッションポリッシュは使わないで!



シェル部・スタンド金属部はパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。



## 月に1度は

シンバルスタンド・スネアスタンド・タムスタンドなどのネジ部／ハイハットスタンド／フットペダル部の  
→ 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



シンバルクリーナーをシンバル全体に均一に塗り2〜3分放置したのち、クリーナーを水洗いで完全に洗い除く。仕上げにパーカッションクロスで拭き取る。



スネア・タム・バッドラム各チューニングボルト部に注そう。  
→ の箇所にパーカッションオイルを少量注そう。

# マーチングパーカッション

華やかなパフォーマンスのためにも、パーカッションオイル注入を忘れずに!

## 月に1度は



スネアドラム・マルチタムのチューニングボルト部／ストライナー部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



シェル部はパーカッションクロスで乾拭きしよう。  
※パーカッションポリッシュは使わないで!



バッドラムのチューニングボルト部 / → の箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



# 木琴 (マリンバ・シロフォン・立奏木琴・卓上木琴)

木のぬくもりを感じながら、やさしく丁寧に磨いてあげよう。

## 演奏後に



音板部

汚れ落としとツヤ出し効果に音板用シリコンクロスを使う。音板は演奏後に必ず拭く習慣を身につけよう。  
※音板にパーカッションポリッシュは絶対に使わないで!



## 月に1度は



共鳴管・外枠などボディ部

共鳴管、側枠などボディ部のパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。  
※パーカッションクロスは洗濯して何度も使うことができるよ。



# 鉄琴 (ビブラフォン・メタロフォン・グロッケンシュピール・卓上鉄琴)

細かな部分にも注意を払ってお手入れすることできらめく響きとなめらかな操作性をキープしよう。

## 演奏後に



音板部

汚れ落としとツヤ出し効果に音板用シリコンクロスを使う。音板は演奏後に必ず拭く習慣を身につけよう。  
※音板にパーカッションポリッシュは絶対に使わないで!



## 月に1度は



共鳴管・外枠などボディ部



ダンパーアーム部



ベタルヒンジ部

ステイリング部

パーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。  
※パーカッションクロスは洗濯して何度も使うことができるよ。

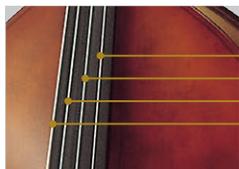
ダンパーアーム部ベタルヒンジ部/ステイリング部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



# コントラバス

吹奏楽で唯一の弦楽器。大きいけれど、とってもデリケートな楽器だから、移動や調整の際の取り扱いやお手入れには細心の注意を払おう！

## 演奏前に



1弦=G  
2弦=D  
3弦=A  
4弦=E

- エンドピンの長さを、自分の身長に合わせて調節しよう。
- 4本の弦が、切れたり傷んだりしてないか確認しよう。
- ペグを回して調弦(チューニング)しよう。



- 駒のテールピース側の面が、表板に対して垂直に立っているか確認しよう。



## 演奏後に



- 弦楽器専用クロスで本体ネック部分や弓の棹についた松脂の粉や汗をクロスで拭き取っておこう。



- 弓は必ずケースにしまおう！

## 弓の取り扱いについて

- スクリューを回して弓毛を張ります。
- 弓毛を張った状態は棹にテンションがかかっているため折れやすくなっているため注意しよう。
- 床やイスの上に直接置いたり突き刺したりするのは、破損の原因となるのでやめよう。  
※弓毛の張りすぎに注意！

## 弦や弓毛の張り替えについて

- 弦や弓毛は使っている間に磨耗、劣化するよ。弦は1年に1回、弓毛は半年に1回をメドに張り替えよう。

## 松脂について

- 松脂には硬さがあり、季節に応じて使い分けができるよ。
- 弓の棹部分についた松脂の粉や汗は弦楽器専用クロスで拭き取ってからケースに保管しよう。

## 硬さの比較イメージ



# メンテナンス用品《木管楽器》

## グリス

- ① コルクグリス ¥550
- ② コルクグリススティック ¥550
- ③ コルクグリスジェル ¥650



ジョイントのコルク部に塗るグリスです。組立やチューニングがスムーズになり、楽器への負担を軽減します。

## オイル類

キイオイル 各¥850

- 【ライト】粘度：低い(ピッコロ、フルート、オーボエ)
- 【ミディアム】粘度：中間(クラリネット)
- 【ヘヴィー】粘度：高い(サクソフォン、バスクラリネット、ファゴット)

キイボストと鍵盤の間や鍵盤の内面に使うと錆や磨耗を防ぎます。容量20ml。



ポアオイル ¥550

(クラリネット、オーボエ、ファゴット用)  
水分による木製楽器の変形やひび割れを防ぎます。容量40ml。



## ペーパー

クリーニングペーパー  
¥380



パウダーペーパー  
¥480



## スワブ

クリーニングスワブ

- 【S】¥580
- 【M】¥650
- 【L】¥850



クリーニングスワブ

- 【アルト/テナーサククス用】¥1,500
- 【ソプラ/サククス用】¥1,600
- 【オーボエ用】¥1,600
- 【ファゴット用/ワンピースタイプ】¥1,900
- 【ファゴット用/セパレートタイプ】¥2,500



ファゴットボーカルスワブ  
¥1,200



サククスモンスタースワブ

- 【ソプラ/サククス用】¥1,800
- 【アルトサククス用】¥1,900
- 【テナーサククス用】¥2,100



サククスモンスタースワブ  
【バリトンサククス用】¥3,100



## フルート用クロス

- ① ピッコロインナークロス ¥700
- ② フルードインナークロス ¥950
- ③ フルードインナークロスロング ¥1,800
- ④ フルードロングクロス ¥2,350



## クリーニングロッド

【フルート用】【ピッコロ用】各¥360



【フルート用木製】¥1,000



【フルート用黒檀製】¥1,550



【フルート用ロングタイプ】¥3,500  
※フルードインナークロスロング付き



## ブラシ

サクソフォンネックブラシ ¥830

ボーカールブラシ  
¥1,150



## オイル用ノズル

オイル用ノズル

【キイオイル他用】¥240  
(キイオイル、レバーオイル他用)



【ローターオイル用】¥350  
(ローターオイル用)



## トーンホールクリーナー

トーンホールクリーナー ¥390



## ポリッシュ

シルバーポリッシュ ¥760

銀や銀メッキ用のポリッシュ。クロスなどに少量を染み込ませて磨くと銀特有の変色を取り去ります。容量110ml。



ラッカーポリッシュ ¥700

ラッカー仕上げの楽器用ポリッシュ。クロスなどに少量を染み込ませて磨くと汚れを落とし艶のある光沢を生み出します。容量110ml。



メタルポリッシュ ¥700

アンラッカーの楽器やニッケルメッキ用ポリッシュ。クロスなどに少量を染み込ませて磨くと変色を取り去ります。容量110ml。



## クリーナー & プロテクター

① プラスソープ ¥650

金管楽器やサクスのネックを洗浄する楽器専用洗剤です。30〜40度の水に10〜15倍に薄めて使用します。容量110ml。



② マウスピースクリーナー ¥860

マウスピースに直接吹きかけて拭き取るタイプのクリーナーです。木製以外の全てのマウスピースに。容量100ml。



③ オイルグリスクリーナー ¥950

金管楽器のオイルやグリスや、固着した汚れを溶かして落とすクリーナーです。少しずつ塗って拭き取ってください。容量100ml。



④ シルバープロテクター ¥1,000

クロスなどに染み込ませて塗ることで、銀や銀メッキの変色を防ぎます。効果持続時間の目安は3ヶ月間です。容量50ml。



# メンテナンス用品《金管楽器》

## グリス

- ①スライドグリス ¥550
- ②スライドグリススティック ¥550
- ③ウルトラハード ¥550
- ④スライドグリスジェル ¥650



抜差管の動きをスムーズにするグリスです。管の気密を保ち錆や磨耗を防ぎます。また、④は超高粘度グリス。抜差管の緩みが気になる時にお勧めです。

## スワブ

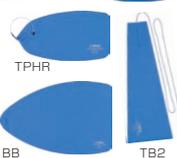
### マウスピーススワブ

- [S] ¥900
- [M] ¥950
- [L] ¥1,000



### クリーニングスワブ金管用

- [TPHR] ¥1,000
- [HR2] ¥1,100
- [TBEP] ¥1,100
- [TB2] ¥1,200
- [BB] ¥1,600



## オイル類

### バルブオイル 各¥630

- 【スーパーライト】粘度：大変低い  
(アドリブなど速いパッセージの演奏に)
- 【ライト】粘度：低い  
(プロモデルやカスタムグレードの楽器向け)
- 【レギュラー】粘度：中間  
(ステューデントモデルや輸入楽器向け)
- 【ウィンテージ】粘度：高い  
(使い込まれた楽器や中低音金管楽器向け)



スーパーライト ライト レギュラー ウィンテージ

- ①チューニングスライドオイル ¥750
- ②ローターオイル ¥840
- ③ロータースピンドルオイル ¥700
- ④レバーオイル ¥700



- ⑤トロンボーンスラドオイル ¥680
- ⑥スライドクリーム ¥660
- ⑦ウォータースプレー[S] ¥670 容量15ml
- ⑧ウォータースプレー[L] ¥780 容量80ml



## クリーニングロッド

### 【ピストン用】¥470



### 【Tbスライド用】¥590



### 【金管用S】¥300



### 【MS】¥300



### 【M】¥350



## ブラシ

### マウスピースブラシ 各¥530

- [S] トランペット、コルネットなど  
小さなマウスピース用。
- [L] コーファニウム、チューバなど  
大きなマウスピース用。



### フレキシブルクリーナー

- [S] ¥1,350 (ホルンなど)
- [L] ¥1,450 (チューバなど)
- [SL] ¥1,450 (Tbスライド用)



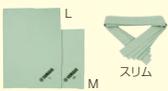
### フレキシブルクリーナースーパー

- [S] ¥1,700 (ホルンなど)
- [L] ¥1,800 (チューバなど)



## クロス & ガーゼ & マット

- シルバークロス  
[M] ¥850  
[L] ¥1,250  
[スリム] ¥650



- ラッカークロス  
[M] ¥850



- メタルクロス  
[M] ¥850  
[L] ¥1,250  
[スリム] ¥650



- ポリシングクロス  
[S] ¥350 [M] ¥440 [L] ¥730  
[LL] ¥1,260



- ポリシングクロスDX  
[M] ¥620  
[L] ¥860



- ポリシングガーゼ  
[S] ¥450(2枚入) [L] ¥650(3枚入)



- メンテナンスマット  
¥2,500



## 管楽器お手入れセット



- 【フルート・ピッコロ】¥3,300
- 【オーボエ】¥3,700
- 【クラリネット】¥3,300
- 【サクソ】¥3,700
- 【ファゴット】¥3,700
- 【トランペット】¥3,300
- 【ホルン】¥3,800
- 【トロンボーン(テナー)】¥3,500
- 【トロンボーン(ロータリー付)】¥3,700
- 【ユーフォニアム】¥3,600
- 【チューバ(ロータリー)】¥3,800
- 【チューバ(ピストン)】¥3,700

# アクセサリ《木管楽器》

## ストラップ

バスクラリネットストラップ ¥1,700  
 サックスストラップSSDX2 ¥3,800  
 サクソフォンストラップSS2 ¥1,900  
 バリサク・ファゴットストラップ ¥4,300



## その他アクセサリ

マウスピースパッチ 各¥500  
 [S] 0.1、0.2mm  
 [M] 0.1、0.2、0.3mm  
 [Mソフト] 0.5、0.8mm



- ① リッププレートパッチ ¥590 (15枚入り)
- ② リングキープパッチ ¥350 (10枚入り)



サムレストクッション ¥590  
 【全6色、Mサイズ、Lサイズ各1色】



リードリマー ¥600



リードトリムペーパー ¥540



## ケース類

リードケース(プラスチック製) 各¥2,400  
 【ダークブルー、ピンク、ホワイト各3色】  
 【E<sup>B</sup>クラリネット用】12枚収納可能  
 【ソプラノ/アルトサックス用】10枚収納可能



リードケース(合皮張り)  
 【クラリネット用】¥3,300  
 【ファゴット用】¥3,800  
 【オーボエ用】¥3,400  
 【テナーサックス、バスクラリネット用】¥3,600



サックスネック & マウスピースポーチ  
 各¥4,000  
 【アルト用】【テナー用】



## その他アクセサリ

サポートクッション ¥570



楽器ケース用消臭剤デオドラント  
 [S] ¥590 [M] ¥830



S

M

ウォーターシート ¥600



# アクセサリ《金管楽器》

## ストラップ

トロンボーンハンドストラップ ¥1,200



## その他アクセサリ

トランペットスライdstッパー 各¥460  
【M】 【L】



練習用マウスピース

【トランペット用、コルネット用、トロンボーン用、  
トロンボーン太管用】 各¥1,100  
【ホルン用】 ¥1,050  
【チューバ用】 ¥1,200



ウォーターポット

【YEP642S用】 ¥3,100  
【YEP321用】 ¥1,200  
【YEP201用】 ¥1,200



ウォーターポット吸収体 各¥600

【YEP-642S用】  
【YEP-201・321用】



## ケース類

マウスピースポーチ(ナイロン製)  
[ブラック・ブルー・ピンク 各3色]

①【トランペット、コルネット1本用】 ¥2,400  
②【トランペット、コルネット3本用】 ¥2,900  
③【ホルン1本用】 ¥2,200  
④【トロンボーン、ユーフォニアム1本用】  
¥2,500  
⑤【チューバ1本用】 ¥2,700  
⑥銀防錆布 ¥300



マウスピースポーチ(本皮製)

【トランペット用】 ¥2,300  
【ホルン、コルネット用】 ¥2,400  
【トロンボーン、ユーフォニアム用】 ¥3,000  
【チューバ用】 ¥3,300



お手入れDVD  
¥3,790



木管&コントラバス



金管&打楽器

# その他メンテ用品、アクセサリ 《弦・打楽器》

## クリーナー他

パーカッションポリッシュ  
¥660  
パーカッションの汚れを取り艶を出します。



パーカッションオイル  
¥660  
チューニングボルトなどの可動部に注し、操作をスムーズにします。



シンバルクリーナー  
¥900

シンバルの錆のみを化学的に落とします。



## クロス

音板用シリコンクロス  
¥560  
シリコン加工した音板専用クロスです。表面の汚れを落とし美しい光沢をもたらします。



パーカッションクロス  
¥500  
ネル素材の柔らかいクロス。パーカッションポリッシュとの併用が効果的です。



## テープ

ティンパニエッジテープ ¥4,900

ヘッドが接するケトルのベアリングエッジに貼る専用テープ。表面は滑らかなフッ素樹脂性。ヘッドの動きがスムーズになります。



## パーカッションメンテナンスキット

①ティンパニ & ドラムセット用 ¥1,600  
パーカッションポリッシュ、パーカッションクロス、パーカッションオイルのセットです。

②音板打楽器用 ¥1,500  
パーカッションポリッシュ、パーカッションクロス、音板用シリコンクロスのセットです。  
※音板打楽器用にオイルは付いていません。別途お買い上げください。



①



②

## 松脂

クラリティ 各¥2,300

【サマー用】SS9252

【ウィンター用】SS9253

「松脂だけど松脂じゃない」カーボン素材でできたロージンです。松脂アレルギーの方や楽器にこびり付き松脂の粉が気になる方、固めの松脂をお求めの方にお勧めです。



サマー用

ウィンター用

松脂 バス用 各¥1,500

【ライト】SS915L

【ダーク】SS916D

定番のバス用松脂です。季節に応じてお使いいただけます。



ライト

ダーク

## クロス

弦楽器専用クロス ¥1,600

(本体用・弓用2枚入)

本体用は吸水性に優れ楽器にやさしい綿100%。弓用は松脂のこびり付きを防ぎ汗による巻線の錆防止に最適な素材。本体用は白、弓用はピンクと紫。



## アクセサリ

コントラバスケース ¥12,000

ジャーマン式、フレンチ式兼用。大きめの外ポケットとエナメル素材の外装がお洒落。バスバッグにも入ります。ショルダーストラップ付。



楽器演奏用高低可動折りたたみ椅子 ¥20,000

コントラバスやトロンボーンなど使用可能。大き目の足置きと適度なクッション性のある座面。持ち運びも可能です。座席の色はレッドとブラックの2種類。



# その他アクセサリ

## 譜面台

MS-250ALS ¥5,300

(専用ソフトケース付)

MS-303AL ¥6,800

MS-303ALC ¥7,800

(専用ハードケース付)

MS-303ALS ¥7,900

(専用ソフトケース付)

軽量で持ち運び便利な  
アルミ製軽量モデル。

MS-303IR ¥5,600

MS-303IRC ¥6,700

(専用ハードケース付)

強丈夫さ◎二重丸  
鉄製モデル。



MS-250ALS

## 譜面台ラック

MS-RKII ¥700

筆記用具やチューナー  
などが置けます。



MS-RKDX サイドカバー付 ¥1,050

取り外し可能なサイドカバー付きで小物の落下  
を防止します。



## 譜面台ケース (MS-303シリーズ用)

ナイロン製ソフト ¥2,800

手提げにもショルダーにもできて便利です。

プラスチック製ハード ¥1,100

まとめて収納する際に重宝します。



## 振り子メトロノーム

MP-90 ¥4,500

(ブラック、ピンク、ブルー、アイボリー)

ゼンマイ駆動による振り子式メトロノーム。飽きのこない色、ピアノの上に置いて調和する控え目なデザインです。実用性を重視し、目盛りを見やすくし、表面には指紋の付きにくいシボ加工を施しました。



ME-110 ¥2,700

(ブラック、スカイブルー、ピンク、ラズベリー)

軽くて持ち運びしやすいスリムな形状。テンポは5つのLED表示でわかりやすいです。



ME-340 ¥3,400

(ピアノフォルテ、グレイ)

キーボード感覚の発音ボタン付で、聞きたい音がワンタッチ。テンポは4つのLEDで見やすく、TAP機能付。



ME-55 クリップ式 ¥2,500

(ブラック、ブルー、ピンク、バイオレット)

譜面台や衣服に取り付けられるクリップ式。ダイヤル式で音量調節が簡単です。



## チューナー

TDM-75 ¥4,000 (シャンパンゴールド)

TDM-75PP ¥4,000 (プラチナピンク)

TDM-75A2 ¥5,700 (マクツキ)

チューナーとメトロノームの1台2役。チューナーで音程を確認しながらメトロノームで基礎練習ができます。さらに音を聞きながらメーターでチューニングができるサウンドバック機能付。



TD-18 ¥2,800 (ブラック、ホワイト)

見やすい液晶針式メーターと発音機能、シンプルでお手軽なチューナーです。

※在庫がなくなり次第廃番



TD-19 ¥2,800 (ブラック、ホワイト)

必要機能だけを備えたベーシックなチューナー。文字が大きく見やすいディスプレイと、操作性を考慮したボタン配置が特長。



TDM-37L ¥4,000 (管楽器全般用)

TDM-37S ¥4,000

(トランペット/トロンボーン用)

マルチアングル構造で自由に角度調整できるクリップ式チューナーメトロノーム。視認性に優れた高輝度ホワイトバックライトを採用。



TDM-37L

TDM-37S

TM-20 ¥2,000 (ブラック×ブラック、

ホワイト×ブラック、ホワイト×レッド)

取り付けの簡単なチューナー専用マイクロフォンです。ジャックをチューナーに、クリップを楽器に装着すると、楽器の振動をチューナーに送ります。大勢の中でもチューニング可能です。



### お手入れ用品使用上のご注意

- お手入れの際には楽器に無理な力をかけず、やさしく扱ってください。
- お手入れ用品は表面仕上げに合ったものをお使いください。
- お手入れ用品を安全・快適にご利用いただくため、下記の場所での保管は避けてください。
  - ・乳幼児の手の届くところ
  - ・直射日光があたる場所(劣化を早めたり変色する恐れがあります)
  - ・火気の近くなど、極端に高温や低温になる場所、および高湿・乾燥するところ



ヤマハ製品情報サイトも併せてご参照ください。  
<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/>

- ・カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。
- ・規格および仕様は、予告なく変更する場合があります。
- ・本カタログに記載の商品の価格はすべて税抜金額を表示しています。

## 株式会社ヤマハミュージックジャパン

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通) TEL:0570-013-808

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は053-411-4744へおかけください。

営業時間:月～金 10:00～17:00(土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)

または 楽器営業本部 マーケティング部

〒108-8568 東京都港区高輪2丁目17-11

管打楽器アクセサリ-お手入れ用品 教育・アクセサリ-課 TEL:03-5488-1686

弦楽器アクセサリ-お手入れ用品 管弦打楽器課 TEL:03-5488-1690